

北区特色ある区づくり事業について

区の課題解決、魅力発信などに、区として取り組む「特色ある区づくり事業」について、限られた予算を有効に活用するため、次の内容で作成していきます。

	区企画事業	自治協議会提案事業
	区 内 を 対 象 と し た ソ フ ト 事 業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ①区独自の課題解決に向けた取組 ②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組 ③区の自然・風土を活かした取組 ④区民との協働による取組 ⑤区民との協働を目指した取組 	<p>区自治協議会が提案する、<u>地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業</u></p> <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、<u>詳細な内訳は執行段階までに決めることも可</u></p>
予算限度額	総額2,400万円 (参考:令和元年度当初予算額)	総額500万円 (参考:令和元年度当初予算額)
	参考:令和元年度区づくり予算 2,900万円 ※	
事業期間	原則3年以内 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)	原則1年 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)
予算確定までの流れ	<ul style="list-style-type: none"> ①北区組織目標や地域課題を踏まえ、<u>重点事業の方向性を共有した後、自治協議会委員から、重点事業に関連する事業提案を募集</u> ②委員提案事業について、自治協議会(部会)で検討 ③委員提案事業について、自治協議会(部会)で検討した結果を踏まえ、区が区企画事業と自治協提案事業等に分類 ④事業案を作成し、自治協議会(部会)で報告、意見聴取 ⑤意見等を受け、<u>区長が事業原案を決定</u> ⑥市長に原案を説明し、予算は議会に諮る 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的に自治協議会から事業を提案 ②委員から提案された事業で自治協提案事業に分類された事業について、検討 ③区が自治協議会と協力し、事業実施に向けた検討を重ね、<u>自治協議会において事業原案を決定する</u> ④市長に原案を説明し、予算は議会に諮る
提出について	(1)提出期限 令和元年7月26日(金) (2)提出先 北区地域総務課企画広報グループ (3)提出様式 様式は自由です。 ※参考様式を用意しましたのでお使いください(別紙)	
その他	委員から提案された事業については、北区各担当課が内容の確認や相談をお願いすることがあります。	

※令和元年度当初予算から、予算限度額内における区企画事業と自治協議会提案事業間の配分を区の裁量とした

令和2年度北区特色ある区づくり事業 予算編成スケジュール

	北区	自治協議会	各部会
6~7月	<p>【6月自治協議会】</p> <p>1 令和2年度区づくり事業予算編成スケジュール</p> <p>2 広い視野にたつて区全体で重点的に取り組む事業について、自治協でアイデアを出してもらい意見交換</p> <p>3 「委員提案事業」の募集 (提出期限:7月26日) 事業提案があった場合、関連する部会と担当課で実施方法や事業効果を検討し、必要なものについて、区企画事業又は自治協提案事業に分類し、令和2年度予算に計上する。</p>		
		「委員提案事業」の提出締切(7/26)	
8月	各課で区企画事業案を作成	【8月自治協議会】 「委員提案事業」について提出委員より報告	
9月			「委員提案事業」の部会検討
10~11月	<p>・「委員提案事業」の部会検討の内容を踏まえ、事業案を作成</p> <p>・必要性がある場合、区企画事業又は自治協提案事業に分類</p>	<p>【10月自治協議会】</p> <p>・平成30年度区づくり事業実績報告</p> <p>・令和2年度 区企画事業案について、北区各課から説明</p>	「委員提案事業」自治協提案事業として検討
12月		【12月自治協議会】 令和2年度区づくり事業案について北区各課から説明及び意見聴取	

特色ある区づくり事業 意見・提案事業

別紙

氏 名：

電話番号：

事業提案や実施に係るアイデアを記載してください。

具体的な事業提案等の内容

【事業名】

【令和元年度北区組織目標に該当する項目がある場合、その項目】

※第2回自治協資料参照

【実施方法】

【効果】

※この用紙は参考です。この用紙によらない様式の提出でも結構です。

提出先：北区地域課総務課企画広報グループまで FAXまたはメールなどでご提出ください

FAX: 025-387-1020 Email: chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

締切：令和元年7月26日(金)まで

特色ある区づくり予算事業の実施状況について

参考資料

【区企画事業】

◎事業概要

区内で実施するソフト事業が対象で、事業1件あたりの予算概ね5,000千円以下とし、総額24,000千円。事業期間は原則3年以内。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

※令和元年度当初予算から、予算限度額内における区企画事業と自治協議会提案事業間の配分を区の裁量とした

事業名	担当課	事業内容	事業区分					新規・継続区分	H29予算額	H30予算額	H31予算額(R1)	R2予定額	R3予定額
			①	②	③	④	⑤						
■豊かな自然と共生するまち													
地域協働で創る海辺の森	産業振興課	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。			③	④			-	-	3,500	3,500	3,500
松浜海岸の環境整備と地域活性化	建設課	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の利活用を推進します。			③	④			-	2,500	3,400	2,500	-
■都市機能が充実したまち													
北区賑わいづくり	地域総務課	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、まちづくりに向けた取り組みを行うほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。	①			④			-	-	1,000	1,000	1,000
■活力ある産業のまち													
魅力発信キタクなるプロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。		②					-	-	3,000	3,000	3,000
次世代農業の推進	産業振興課	農産物のブランド化等を通じた「稼げる農業」の仕組みづくり、農作業の省力化を可能とするICT等の新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取組を支援します。	①						-	1,000	1,000	1,000	-
★地域商業魅力創生プロジェクト	産業振興課	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各店舗等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。	①						2,000	1,500	1,600	-	-
■学びあい、健康で、人にやさしいまち													
地域「ひと・まち」パートナーシップ支援	地域総務課	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。	①			④			-	-	1,600	1,600	1,600
北区総合スポーツ事業	産業振興課	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。				④			-	1,500	1,500	1,500	-
介護予防のための専門職派遣	健康福祉課	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。				④			-	800	800	800	-
★公共施設の利用促進バス事業	地域総務課	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行します。	①						3,500	2,500	2,200	-	-
★郷土芸能の伝承支援	北区地域総務課(北区郷土博物館)	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。		②					500	500	300	-	-
★地域子育ての支援	健康福祉課	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。				④			2,600	2,600	2,600	-	-
★認知症予防(もの忘れ検診)の推進	健康福祉課	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。				④			2,000	2,000	900	-	-
■安心安全で暮らしやすいまち													
地域防災ひとづくり	地域総務課	今後、防災士が地域で活躍するために必要な、知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。				④			-	-	600	600	600

※ 事業名の前に「★」がついている事業は、令和元年度で終了予定
 計 10,600 14,900 24,000 15,500 9,700
 予算額(予定) 24,000
 差引 8,500

【自治協提案事業】

◎事業概要

区内を対象としたソフト事業で、区自治協議会が提案する地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業。総額5,000千円。事業期間は原則1年。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

事業名	関連部会	事業内容	H31(R1)予算額
生きる力・支えあう力の育み	福祉教育	①ママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境を改善するため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配付することにより、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設けます。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学で学ぶ学生が、自ら学習した知識や技能をテーマに住民に対するセミナーを開催し、健康寿命の延伸へとつなげていくとともに、学生と地域の繋がりを深めます。	1,000
潤いの福島潟創出	自然文化	福島潟のラムサール条約登録に向け、周辺環境への理解を深めるために、水辺環境の保全と活用を話し合うワークショップなどを開催します。	1,000
子どもと音楽の出会い創出	自然文化	区内の小学生を対象に、音楽を身近に楽しむ機会を設け、次代を担う子どもたちの感性を育みます。	2,000
北区みんなで見守り隊	地域づくり	北区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換をする機会を設け、安心安全を築くだけでなく、支え合いの意識の醸成や地域の活性化に結び付けます。	1,000

◎事業区分

- ① 独自の課題解決に向けた取り組み
- ② 区の伝統・文化など区の魅力を活かした取り組み
- ③ 区の自然・風土を活かした取り組み
- ④ 区民との協働による取り組み
- ⑤ 区民との協働を目指した取り組み

◎平成30年度までに終了した事業の内容

(単位 千円 ※千円未満は繰り上げ)

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H22 決算額	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額
			①	②	③	④	⑤										
海岸林活用推進事業	産業振興課	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の活用を推進します。			③	④									3,300	3,000	2,500
北区賑わい創出事業	地域総務課	人口減少が課題となる中、区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、定住人口・交流人口の増加に向け、地域の魅力を区内外に広報PRするほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。	①			④								500	1,000	2,000	
キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。また、より効果的な魅力発信を行えるよう、区民が北区の魅力を共有し、一体感をもって取り組める基盤を創出します。			②									4,000	3,000	3,000	
大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業	地域総務課	区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域、行政が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を行うとともに、協働に関する意識の向上や人づくりを支援します。	①											1,600	1,600	1,600	
(旧)北区総合スポーツ事業	産業振興課	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。				④			-	-	-	-	1,000	1,000	2,500		
十二瀨ブラッシュアップ支援事業	区民生活課	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガブタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、瀨の魅力の充実を図ります。		②	③	④			-	-	-	-	1,500	1,500	800		
「稼げる農業」促進事業	産業振興課	担い手不足や主要農産物の生産量減少という課題を解決するため、農産物の高品質化や生産量拡大を可能にする栽培技術の検討により、「稼げる農業」を促進します。また、それらを活用した加工品開発を通じ、地域経済の活性化を推進します。	①						-	-	-	-	1,500	1,500	1,500		
商店街若者協働プロジェクト	産業振興課	北区における商業の衰退、人口減少などに伴う街の活力の低下を食い止めるため、若者が利用しやすくなる魅力ある商店街の在り方を模索し、北区の中心市街地の活性化・にぎわい創出を目指します。また、地域の若者にとって身近に感じられる魅力ある商店街とするため、若者と商店街が検討したアイデアを具体的な事業化に結び付けます。	①			④			-	-	-	-	-	900	-		
地域再発見事業	地域総務課	長い間、展示が固定化されている北区郷土博物館についてリニューアルを行い、北区全体の歴史や文化の発信拠点とします。		②	③				-	-	-	5,000	4,000	2,000	-		

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H22 決算額	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額
			①	②	③	④	⑤										
わくわく「感」劇子どもの感性はぐくみ事業	産業振興課	次代を担う児童の豊かな感性を磨くとともに、他校の児童と一緒に鑑賞することで、文化芸術を通じた交流を図ります。また、観賞をきっかけとして、児童自らがステージに立ってみたいという意欲に繋がる、参加型の仕組みを創り出します。		②					-	-	-	-	3,343	2,600	2,500	-	
うるおいの水辺ねっとわーく事業	区民生活課	豊かな水辺が広がる北区の水辺愛護活動団体間のネットワーク化を推進します。また、愛護活動の活性化を図り、北区の水辺の魅力を区内外に向け発信します。		②	③	④	⑤		-	-	-	-	1,500	1,700	1,000	-	
地域子育て応援事業	健康福祉課	乳幼児期を中心とした子育て中の親を対象に各種講座を開催し、子育てに関する不安を解消するとともに、地域で子育て家族を支えあい、助け合って子育てができる環境や体制づくりを検討します。				④			-	-	-	-	2,582	2,457	2,500	-	
在宅医療推進事業	健康福祉課	医療機関・福祉関係事業所との連携を強化し、区民への啓発を進め、在宅医療実施体制の充実に努めます。	①			④			-	-	-	-	1,147	909	1,700	-	
若者と連携した魅力ある商店街づくり事業	産業振興課	若者が求めるもの、購買しなくなるお店創りなどについて北区に住んでいる若者(新潟医療福祉大学の学生など)と各商店街団体との意見交換等を進めることでまちの活性化に結び付けます。				④			-	-	-	-		324	-	-	
地域防災力向上事業	地域総務課	新たに土砂災害に関する情報などを追加した北区あんしんガイドブックを区内全世帯に配布します。また、啓発イベントを実施することで防災意識の向上を図ります。	①						-	-	-	-		1,145	-	-	
福島潟ウインターフェスタ開催事業	産業振興課	新潟の原風景であり「水と土」の象徴である「潟」と「人々の生活」に着眼した自然文化をコンセプトとし、市民参加型イベントを開催することで、主に冬の福島潟の魅力やPR・情報発信します。			③	④			-	-	-	2,663	998	500	-	-	
次世代人材育成事業支援	地域総務課	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学が連携し、次代を担う児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を図ります。	①			④			-	-	-	1,500	1,518	1,596	-	-	
健幸づくり対策事業	健康福祉課	区民の生活習慣病や要介護状態の予防を目的に、運動講習会やウォーキングイベント等を開催し、ウォーキングマップを活用した運動不足の解消と利用者同士の交流を図ることで、健康寿命の延伸に努めます。				④			-	-	-	2,050	1,667	1,835	-	-	
緑の松林守人支援事業	産業振興課	北区の海岸林を守り育てるために、地元自治会、周辺企業、学校並びにNPO等で組織した「海辺の森周辺整備協議会」を中心に、保全活動を行う守人を育成します。			③	④			-	-	-	1,121	800	800	-	-	
またキタくなる魅力発信プロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。		②					-	-	-	-	3,200	894	-	-	
地域の歴史・文化発掘「未来への遺産」継承プロジェクト	豊栄地区公民館 (北地区公民館)	南浜地区の特徴的な砂丘や海の暮らしについて調査・整理・保存し、教育・普及活動等へと結びつけ、「水と土」の歴史と共に後世へと語り継いでいきます。		②					-	-	-	660	659	640	-	-	

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H22 決算額	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額
			①	②	③	④	⑤										
地域から広げる「虹の架け橋」国際交流事業	豊栄地区公民館 (北地区公民館)	地域住民とともに、日常生活や暮らしの中で在住外国人との交流を深め、地域のより一層の安心・安全を確保し、国際感覚豊かな地域としての発展を目指します。	①	②				終了 (27年度)	-	-	-	479	461	600	-	-	
農商工連携による特産物づくり事業	産業振興課	農商工が連携し、北区における栽培作物を活用した特産物を開発することにより、地域経済の活性化を推進します。	①					終了 (26年度)	-	-	1,000	1,000	1,000	-	-	-	
デスティネーションキャンペーンおもてなし事業	産業振興課	平成26年春の新潟デスティネーションキャンペーン(DC)の開催にあたり、北区においても、平成25年4～6月のプレDC期間のおもてなし企画の実施及び本番に向けての準備を行い、観光客のリピーター化による交流人口の拡大を狙います。		②				終了 (25年度)	-	-	-	487	-	-	-	-	
笑顔・すこやか健康応援事業	健康福祉課	検診や健康に対する意識調査を実施し、病気の早期発見の意義について啓発し、健康確認や健康維持ができるよう推進します。				④		終了 (25年度)	-	283	1,944	520	-	-	-	-	
北区育ち愛ねっと事業	健康福祉課	地域・民間・行政がネットワークを結び、子育てを応援する情報を発信します。また、子育て中の家族を地域で支え合う体制づくりを応援します。				④		終了 (25年度)	-	2,295	2,342	2,577	-	-	-	-	
北区観光誘客推進事業	産業振興課	北区の観光や味覚等の魅力を体験してもらうことで、口コミやメディア等を通じて、北区の知名度や印象度の向上を図ります。		②				終了 (25年度)	-	771	1,078	1,544	-	-	-	-	
北区桜名所づくり事業	建設課	植樹活動により、北区の豊かな自然や要所を桜名所で結び、人々の交流を深めるとともに、北区の魅力向上を図ります。				④		終了 (25年度)	-	1,529	1,556	1,998	-	-	-	-	
きらっと北区子ども達支援事業	豊栄地区公民館	子どもたちの健やかな成長のために、学校・地域との連携を強め、家庭の教育力、地域の教育力の向上を図ります。				④		終了 (25年度)	-	1,190	485	594	-	-	-	-	
福島潟ホテルのいる原風景復元事業	産業振興課	水の公園福島潟園内にホテルが見られる拠点施設を整備し、再びホテルが見られるような環境の復元を目指します。			③		⑤	既存事業へ	2,352	2,093	987	-	-	-	-	-	
セーフティゾーン環境保全事業	区民生活課	セーフティゾーン内の不法投棄を未然に防ぎ、地域の環境美化に区民と協働で取り組みます。	①			④		終了 (24年度)	1,066	1,932	988	-	-	-	-	-	
地域の宝(三日月湖とその植生)としての環境保全・活用事業	区民生活課	十二潟の「アサザ」「ガガバタ」の保全事業を継続することの意義と可能性を探ります。		②	③	④		終了 (24年度)	998	959	784	-	-	-	-	-	
すこやか・あんしん・ふれあい事業	健康福祉課	地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、区民が住みなれた北区ですこやかに安心して暮らし続けることができるようなまちづくりを進めます。				④		終了 (24年度)	1,698	1,670	1,909	-	-	-	-	-	
緑の松林元気回復事業	産業振興課	海岸林に関係する自治会や企業、サポーターなどと協力しながら、海岸林の保全活動を進めます。			③	④		終了 (24年度)	412	3,026	1,600	-	-	-	-	-	
北区産業観光事業	産業振興課	最先端のモノづくり、伝統的な産業等の資源を活用した産業観光のプロモーションを進め、交流人口の拡大を図るとともに、次世代の人材育成につなげます。		②				既存事業へ	2,494	2,620	800	-	-	-	-	-	

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H22 決算額	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額
			①	②	③	④	⑤										
北区安心安全ガイドマップ作成事業	地域総務課	北区の避難所施設一覧に標高を加え、津波等の水害に対応した防災ガイドマップを作成し、北区全戸に配布します。	①					終了 (24年度)	-	-	741	-	-	-	-	-	-
福島潟田んぼアート制作支援事業	産業振興課	「福島潟田んぼアート」を市民参加型で実施し、北区の魅力を広くPRするとともに交流人口の増加を図ります。				④		終了 (23年度)	800	800	-	-	-	-	-	-	-
区民創作劇上演事業	産業振興課	区民参加による劇制作・上演を通じて、区民が個性ある文化のまちづくりを進め、文化会館の開館記念事業として実施します。				④		終了 (22年度)	1,050	-	-	-	-	-	-	-	-
北区管内4駅周辺環境美化事業	区民生活課	地域との協働で北区管内4駅周辺の環境美化を継続する。また、北区への来訪者に美しい北区をPRします。					⑤	終了 (22年度)	1,749	-	-	-	-	-	-	-	-
北区子育て支援事業	健康福祉課	地域で活動している子育て支援の団体や個人と行政が一緒に取り組み、地域で支えあう支援体制づくりを推進します。				④		既存事業へ	1,792	-	-	-	-	-	-	-	-
ふれあい・交流拠点調査事業	産業振興課	生活応援拠点施設の有効利用と、地域の活性化を図るため、「ふれあい促進・交流事業」及び「快適駐車場事業」等について事業化の可能性の調査を行います。	①					終了 (22年度)	2,494	-	-	-	-	-	-	-	-
「キテ・ミテ・キタク」イベント開催事業	産業振興課	北区の農水産業・商工業・観光等を広く内外にPRするイベントを開催し、地域経済の活性化と産業振興を促進します。		②		④		既存事業へ	1,400	-	-	-	-	-	-	-	-
ござれや阿賀橋開通記念イベント開催事業	地域総務課	国体開催にあわせて開通する「ござれや阿賀橋」の開通記念イベントを東区と合同で開催することで、両区民に国体開催をPRし、機運の醸成を図ります。				④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自立して暮らし続けることができるまちづくり推進事業	健康福祉課	区民が住み慣れた北区で自立して、いつまでも暮らし続けることができるようなまちづくりを進め、地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、障がい者などへの理解を深める取組を実施します。				④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北区の地域文化再発見事業	地域総務課 (郷土博物館)	北区の自然風景、歴史、文化、身近な文化財を区民と協働で再発見し、地域の理解、認識の向上を図り、地域文化資源の継承とその発信に取り組みます。		②		④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊かな自然(水辺)の保全と活用事業	区民生活課	豊かな自然環境や貴重な水辺空間を保全・活用することで区民と自然が共生し、憩いのある空間づくりを行います。		②	③		⑤	終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国際化の進展に対応した安全な地域づくり事業	区民生活課	新潟東港周辺地区が、新潟市防犯モデル地域に指定され、新潟東港セーフティネットワークを中心に、防犯等の課題への取り組みを実施します。	①			④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阿賀野川ござれや花火補助金交付事業	産業振興課	伝統ある行事を盛大かつ円滑に遂行し、市民の誇りと神話を育むとともに、安全に運営するための補助を交付します。		②				既存事業へ	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※担当課は現在の所属名で表記しています。

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、次世代農業の推進や地域商業の活性化に取り組むとともに、子育て支援及び介護・認知症予防など福祉の充実を図ります。また、北区の特長である自然や伝統文化・スポーツ活動を活かし、北区の魅力や誇りを高める、地域との協働の取組みを推進します。
---------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくりの予算	豊かな自然と共生するまち	
	地域協働で創る海辺の森【新規】(3,500千円)	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。
	松浜海岸の環境整備と地域活性化(3,400千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わいづくり【新規】(1,000千円)	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、北区の玄関口である新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会の活動を支援するとともに、駅周辺の賑わいづくりや活用をととも考えます。
	活力ある産業のまち	
	魅力発信キタクなるプロジェクト【新規】(3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。
	次世代農業の推進(1,000千円)	農産物のブランド化などを通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICTなどの新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取組みを支援します。
	地域商業魅力創生プロジェクト(1,600千円)	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店などにおいて使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援【新規】(1,600千円)	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校などへ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。
	介護予防のための専門職派遣(800千円)	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。
	北区総合スポーツ事業(1,500千円)	様々な競技による総合スポーツ大会の開催と、併せて気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントを実施することで、区民の一体感を高めるとともに健康増進を図ります。
	公共施設の利用促進バス事業(2,200千円)	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設の利用促進を図るため無料バスを運行します。
	郷土芸能の伝承支援(300千円)	北区に伝わる神楽などを地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取組みを支援します。
	地域子育ての支援(2,600千円)	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。
	認知症予防(もの忘れ検診)の推進(900千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
	安心安全で暮らしやすいまち	
	地域防災ひとづくり【新規】(600千円)	今後、防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。
	主な事業	北区役所庁舎整備(773,000千円)

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学なども含めた地域の皆様と連携・協働し、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	東区安全安心ファミリーフェスタ【新規】(700千円)	警察や各団体と協働して「東区安全安心ファミリーフェスタ」を開催し、シミュレーター体験や各種啓発展示などを通じて、幅広い世代の区民に防災、防犯、交通安全に対する意識向上を図ります。
	美しい東区環境づくり(1,700千円)	区内一斉清掃や環境ポスターコンクールなどを通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。また、啓発看板を作成し不法投棄の防止に取り組みます。
	高齢者見守り訪問(2,300千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	地域で取り組む健康長寿(800千円)	区民の健康寿命延伸を目的に、知識の普及啓発のための講演会を実施するとともに、ウォーキング等自主的な健康づくりや介護予防のグループ活動を支援することで、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図ります。
	東区子ども・子育てサポート(4,600千円)	親子の集う場や親同士の交流の場の提供、様々なニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図ります。また、子どもへの虐待防止の強化を図るため、関係者のスキルアップ研修を行います。
	わが家の防災力の向上(3,000千円)	地域防災力向上のため、「防災出前講座」や「親子向け防災イベント」などを開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらうことで、災害発生に備えるとともに、区民の更なる防災意識の醸成を図ります。
	東区安心安全な地域づくり(300千円)	地域の防犯力向上と子供たち自身の危険回避能力を育むため、地域住民と小学生による「地域安全マップ作り」を支援します。また、防災、防犯、交通安全に対する区民の意識の醸成を図るため、区役所内に広報展示コーナーを設置します。
	魅力あふれるまち	
	こいのぼりプロジェクト in 寺山公園【新規】(2,700千円)	寺山公園及び子育て交流施設「い〜てらす」の更なる知名度向上を図るため、区民から無償で提供していただいた「こいのぼり」を掲揚するとともに、地域の関係団体と連携したイベントを開催することにより、東区の魅力を市内外にアピールします。
	東区まんなか文化プロジェクト(2,500千円)	東区市民劇団による演劇公演や、新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。
	東区の産業・観光にぎわいプロジェクト(2,200千円)	東区の個性である「産業のまち」を区内外に広く発信し、東区の魅力をアピールすることで、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進します。
	東区歴史浪漫プロジェクト(5,200千円)	東区にあったとされる説が有力な「滄足柵」と、2014年度に古墳と確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の周知を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。

中央区 予算の概要	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かしたまちなかの活性化を推進する取組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取組みを地域と連携・協働しながら行います。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち	
	路上駐輪の対策 【新規】(1,500千円)	古町地区における歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。また、対象を古町地区に絞ることで、地元商店街組合等との連携をさらに密にし、より高い成果を目指します。
	アトリウム発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムで様々な催事を実施することにより、地域や民間の方々の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらうためのPRを行うとともに、関係団体とも連携を図りながら、にぎわい創出の契機とします。
	安心してすこやかに暮らせるまち	
	地域主体の人口減少に関する取組の推進 【新規】(600千円)	コミュニティ協議会や地域団体等を対象に、地域カルテを活用した研修会やワークショップを、モデル地域を選定して試行的に実施し、人口減少・高齢化に対応した自主的な取組みにつなげてもらうための土作りを進めます。
	糖尿病の予防の推進 (1,700千円)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを、商業施設が集まる古町などの市街地で民間事業者・関係機関と協働して実施します。
	みんなでつながるにっこに子育て応援 【新規】(4,200千円)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (600千円)	赤ちゃん誕生を機に、地域の子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援と多世代間交流を図るため、地域における「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。
	話そう・つながろう・あなたの想い終活きっかけ作り 【新規】(1,000千円)	独居高齢者や身寄りのない高齢者が、事前に意思表示する医療やケアを人生の最期まで受けられ、安心して暮らし続けられるよう関係機関と連携・協働して支援します。
	防災人材育成・地域づくりへの支援 【拡充】(6,000千円)	災害に強いまちづくりに向けて避難所運営に係る研修会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。また、避難行動要支援者を地域で助け合う体制づくりを進め、地域による津波自主避難マップの作成を支援します。
	犯罪のない地域づくり 【新規】(500千円)	中央区では特殊詐欺の発生件数・被害額ともに突出していることから、高齢者を主な対象として区役所独自の働き掛けにより特殊詐欺に対する注意喚起を行います。
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
	とやの物語《NEXT STORY》 【新規】(3,300千円)	鳥屋野潟の自然に触れ、未来を語り合うとともに、自然環境の大切さを啓発するイベントとして「とやの物語」を実施するとともに、新たに他団体との連携など、多角的な活動に取り組みます。
	区民協働森づくりの推進 (5,000千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、モデルエリアとした市営汐見台住宅跡地に続き、海浜植物園周辺にクロマツの植樹を行います。また、近年新潟島でも松くい虫の被害が確認されていることから、松くい虫に抵抗性のあるクロマツを植樹します。
	未来につなぐ歴史・文化のまち	
地域のお宝！再発見 【新規】(2,100千円)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き（えんでこ）や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	
北前船がもたらした伝統的産業のPR 【拡充】(3,800千円)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	
主な事業	旧入舟小学校跡地関連・北部総合コミュニティセンター移転改修(2,000千円)	改修した旧入舟小学校の校舎に、入舟連絡所、入舟健康センター、舟江図書館と併せて北部総合コミュニティセンターの機能を移転し、夏頃を目途に供用を開始します。また、同センターは災害時に指定避難所となることから、小学校グラウンド部分に移転される中央消防署附船出張所と併せて、災害時の地域防災の拠点として機能することになります。 (中央消防署附船出張所移転新築【再掲】166,000千円)

江南区 予算の概要	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	江南区未来づくりプロジェクト (1,300千円)	区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、区の主要団体や地域住民とともに検討を行い、人口の減少に歯止めをかけます。
	みんなで語り、考える使いやすい公共交通 (700千円)	区内の多様な交通の利便性等について、利用する地域住民自らが語り、考えることで、より地域が使いやすい公共交通の実現を目指します。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	江南区の平坦な地形特性と阿賀野川、小阿賀野川、信濃川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用拡大・PRのため、地元の食なども提供しながら健康増進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち	
	地域で子育て ～見守る目、見守る心～ 【新規】(1,700千円)	地域の中に子育てを見守る目、見守る心が必要であることを発信し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、父親の子育てへの参加を促進するとともに子育て世代に必要な情報を発信し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 (1,750千円)	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。
	江南区安心・安全な地域づくりの 推進 (3,600千円)	安心安全にかかる地域課題において「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。
	創造的な産業を育む活力のあるまち	
	地域商業活性化支援 【新規】(1,200千円)	亀田三・九の市と隣接する商店街の連携による活性化の取組みを支援し、相乗効果で商店街周辺の賑わい創出を図ります。
	「農」に親しむ (2,000千円)	江南区の親善大使キャラクターを積極的に活用しながら、収穫体験や加工体験など「農」に親しむ機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と江南区の知名度アップを図ります。
	江南区ぐるっと巡って発見・体験 ツアー (2,600千円)	江南区内の観光資源の発掘および深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。また、その情報を発信し、集客と交流人口の拡大を図ります。
	亀田縞地域ブランド化推進 (2,000千円)	亀田発祥の伝統織物である亀田縞を地域ブランドとして展開していくとともに、地域での活用だけでなく、国内外に販路を拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。
	梅の里産地活性化 (800千円)	藤五郎梅の地域ブランドとしての価値を高めるため、梅果実高品質化の取組みと、新たな加工品開発や販売PRの展開を行い、産地の活性化を推進します。
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
「江南区をPR」ジュニアサポーター 【新規】(350千円)	文化・スポーツの分野で活躍する小・中学生を「ジュニアサポーター」に任命し、江南区をPRしてもらうことで、文化・スポーツのさらなる振興につなげるとともに、市内外へ江南区の魅力を発信します。	
文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。	
主な事業	曾野木地区コミュニティ拠点施設整備 (3,000千円)	江南区曾野木地区において、地域住民の活動拠点となるコミュニティ施設及び近隣公立保育園2園の統合を軸とした施設の整備に向け事業者を選定します。

秋葉区 予算の概要	区民との協働により、秋葉区の魅力を活かした事業を実施し、シビックプライドの醸成を図るとともに、交流人口の拡大や、移住・定住のための仕組みづくりを行います。また、障がい者や高齢者の支援、子育てサポートにより、さらなる福祉の充実を進めます。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	うるおいとやすらぎのあるまち		
	里山ビジターセンター 発信力強化 (1,253千円)	里山ビジターセンターにガイドを配置し、同センター内および周辺の案内やミニトレッキングを実施するなど同センターの機能を拡大することで、里山の魅力発信強化を図ります。	
	優歩道きれいにしてみ隊 (2,500千円)	区民の地域活動が活発な新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園の遊歩道を、区民と協働で人にやさしい遊歩道として環境安全に取り組み、健康づくりや学びの場としても活用できるよう魅力向上を図ります。	
	楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち		
	「つながる」「つなげる」 障がい者支援 【新規】(650千円)	発達に支援の必要な子どもに対して「つながる支援ファイル」を作成し、支援する各機関が必要な情報を共有する仕組みをつくります。又、保護者向けの講座を行い、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進します。	
	地域ぐるみでフレイル予防 【新規】(1,084千円)	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば回復可能な虚弱な状態)を予防し、健康寿命の延伸を図るため、身近な地域で住民が支え合いながら予防活動を継続できるよう支援します。	
	アキハで子育てサポート 【新規】(4,300千円)	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減します。	
	歴史と個性を活かすまち		
	アキハスムプロジェクトVol.2 【新規】(2,707千円)	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。	
	吉田千秋NEXT100(センチュリー) 【拡充】(1,000千円)	2019年2月に没後100年を迎える吉田千秋の情熱を燃やしながら天折したその生き様と彼を育んだ地域(秋葉区)の個性を広くアピールし、次の100年へつなげていきます。	
	Akihaの宝 子ども発見・ 体感・体験サポート (1,800千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域と連携しながら、区内小学校の子どもたちの発見・体感・体験の場として活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで、秋葉区の未来づくりを担う人材の育成を図ります。	
	Akihaレール浪漫 <ren-ketsu> (2,032千円)	新津の鉄道に関する歴史、施設、人材などの地域資源(宝)を、商店街、地域住民、子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	
	花のまち・食のまち・育てるまち		
	花が迎えるまちづくり 【新規】(1,848千円)	R403号フラワーロードを新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切にすする心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールします。	
	Akiha花一番PR 【新規】(3,670千円)	主要な花木販売施設による共同企画の支援等を通じて、区内外へ「花のまち」秋葉区のイメージをアピールします。また、まちなかの花での装飾や、旅行者への花の配布を通じて、交流人口の増加を図ります。	
	Akiha稲架木LOVER'Sプロ ジェクトの推進 【新規】(700千円)	満願寺稲架木並木の下で昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけをつくることで、地域農業の活性化を図ります。	
	生み出し活かすまち		
	社会起業家プラットフォーム 運営&地域人財発掘・養成 【新規】(840千円)	起業家の養成講座や、シェアオフィス・コワーキングスペース(若者の居場所)の開設を通じて、事業・起業に意欲的な市民が活動する場をまちなかにつくるとともに、持続的なまちづくりを担う人財を創出します。	
	主な事業	Akihaもち麦プロジェクトの 推進 【新規】(1,200千円)	機能性に注目が集まる「もち麦」を核に、農業、福祉、健康づくりの各分野で様々な取り組みを展開し、秋葉区における課題の解決と魅力の向上を図ります。
		区民主動de秋葉公園魅力up 【新規】(6,000千円)	交流人口拡大や移住・定住の促進を図るため、区民主動で秋葉公園利用の活性化に向けた基本構想を策定します。
里山未来の創造 (2,768千円)		区の魅力の一つである里山を活かしたまちづくりを目的に、区民と協働で策定した里山利活用の具体的行動計画に基づき、里山の魅力発信やにぎわい創出、次世代につながる環境教育を行います。	
障がい者チャレンジ支援 (820千円)		福祉施設に通所する障がい者に職場実習・体験の場を提供し、就労、自立に向けたサポートを行い、能力向上と生きがいのある生活を送る支援を行います。	
あきはサポートネット (584千円)		秋葉区認知症キャラバンメイト連絡会を中心に、事業所や地域の機関等とのネットワークづくりに取り組みます。また、認知症フォーラムの開催や認知症カフェの開催支援に取り組みます。	

南区 予算の概要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくりの予算	ひとつひとつがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	地域と取り組む防災事業 【拡充】(2,000千円)	自主防災組織の機能強化や地域防災の担い手育成の一環として、中学生防災教室・高校生防災ボランティア講座等の防災学習を実施し、災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを推進します。
	空き家対策プロジェクト (700千円)	空き家調査結果の地域との情報共有や空き家に関するセミナー等を開催し、市民意識の啓発、利活用に向けた情報提供などで、空き家発生の抑制や活用促進につなげます。
	地域包括ケアシステムの推進 (1,800千円)	地域の実情に合わせた住民同士の助け合いの取組みを広めるとともに、在宅医療の啓発を行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
	地域で子育てネットワーク (1,200千円)	子育て支援リーダーを活用し、子育て中の保護者が気軽に利用できる「子育て広場」やNPプログラムの実施などにより、親子の居場所確保や育児不安の軽減を図ります。
	白根高校とのまちづくり連携事業 【新規】(700千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携の一環として、地域との様々なネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりに資する人材育成を図ります。
	未来創造教室 【拡充】(2,900千円)	南区の未来を担う小中学生に対し、地域の実情に合った学びの講座を実施することにより、郷土愛あふれる豊かな心の育成と自分や地域の将来を描ききっかけ作りを提供します。
	誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	
	南区まちづくり支援事業 【拡充】(2,700千円)	国道8号白根バイパス全線開通後、空洞化が懸念されている白根のまちなかをはじめとした区の活性化に向けた事業を行う「にいがた南区創生会議」の取組みの支援を行います。
	農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	
	白根仏壇プロモーション (800千円)	伝統的工芸品「新潟・白根仏壇」の伝統工芸技術の継承と後継者育成を図るため、児童等を対象とした体験教室の実施、児童向け教本の製作・配付、高い技術を活かした新たなものづくりの支援を行います。
	大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	
	文化資源魅力UP事業 【拡充】(2,500千円)	南区内の文化施設や文化活動等の文化資源の魅力を引き出し、価値を高めます。
	白根大風合戦映画のPR 【新規】(1,000千円)	白根大風合戦ドキュメンタリー映画を用いたPR活動により、伝統ある白根大風合戦の文化を幅広く伝えます。
	南区おもてなし力向上プロジェクト 【新規】(2,300千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け増加が予想される外国人を含めた来訪者に対し、観光協会等との協働により、観光コンテンツを磨きあげるとともに、おもてなし力の向上を図ります。
南区ルレクチエブランディング 【拡充】(3,400千円)	地元NPO法人との協働による新たなブランディングや、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度向上、交流人口の拡大、新たな担い手の移住促進により、南区の活性化を図ります。	
主な事業	地域おこし協力隊を活用した地域の活性化 【新規】(3,488千円)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市圏から新潟市南区に移住可能な者を公募し「地域おこし協力隊員」として委嘱、行政では難しい柔軟な地域活性化策を推進します。また、委嘱期間終了後の隊員の定住・定着を図ります。

西区 予算の概要	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全、飛砂対策などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち	
	西区健活チャレンジ 【新規】(1,900千円)	健康寿命延伸、生活習慣病予防、介護予防のため、ウォーキングや体操教室、地域団体からの依頼出張教室など、多種類の健康教室やイベントを実施し、こどもから高齢者まで、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を送れるよう支援を行います。
	支え合いのまちづくり支援 【新規】(4,590千円)	支え合いのしくみづくりを進めるため、啓発講座を実施しパンフレットを作成するとともに、一人暮らし高齢者に対する訪問により必要な支援につなげます。さらに、小・中学生向け認知症サポーター養成講座を開催するほか、新たに農福連携による障がい者自立支援・就労支援を行い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちづくりを支援します。
	西区の子育て応援 【新規】(3,940千円)	子育てを支援する各種プログラムを実施するほか、新たに子育て情報をSNSにより配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援し、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。
	西区安心安全な地域づくり推進 【新規】(4,700千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や防災訓練などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、新たに中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により、交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。
	都市と農村が融合するまち	
	西区特産農産物 魅力発信・ブランディング 【新規】(3,360千円)	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、国のGI登録された「くろさき茶豆」を活用して商店街及び地域の活性化を目指すほか、農商工連携により、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
	西区農地再生サポート (500千円)	耕作放棄地の再生と西区振興作物の作付拡大を目指すほか、農地の飛砂対策を進めます。
	「食×農」体験プログラムの実施 【新規】(1,800千円)	区内の小中学校と連携し、児童に地場農産物や農業を学び体験する機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。また、農を学ぶ場として農業体験教室を開催し、都市部住民の農への理解を深めます。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	西区スポーツ健康プロジェクト (1,040千円)	スポーツ健康事業を通じて区民の交流の場を創出するほか、障がい者を含めた区民の継続したスポーツを推進・サポートし、一人でも多くの区民からスポーツをすることの楽しさや喜びを感じてもらい、健康づくりや生きがいづくりに繋がります。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成を図ります。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	未来につなぐきれいなまちづくり (1,900千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して西区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちが環境学習する機会を充実させ、環境保全への関心と意識を育みます。
	げんきな保安林づくり (500千円)	海岸保安林を保全し、環境整備を進め、近隣住民の生活を守るとともに、市民の憩いの場として活用するため、ボランティア団体の育成・強化を図ります。
	西区を堪能 まち歩き・観光ツアー 【新規】(1,780千円)	区内に点在する魅力ある自然景観や史跡などを活用するほか、旬の特産農産物の収穫体験などを組み合わせた集客できる観光コースを企画造成し、まち歩きや観光ツアーの実施により、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
	地域と区役所が共に歩むまち	
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編)(890千円)	次代を担う子どもたちが、地域をよりよく知り、関心を高めることを目的に、ワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代から地域に関心を持ってもらう契機とします。	
西区への愛着を育む～魅力お届け事業 【新規】(1,300千円)	人口減少を踏まえ、学生の定住を促進するため、学生に向けた西区の魅力発信を行うとともに、「西区かがやき大使」を通じて、西区の魅力を発信します。	

西蒲区 予算の概要	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	にしかん環境にやさしい農業実践～環境配慮型農業の推進～ 【新規】(1,000千円)	農家組合や生産者部会から、環境に配慮した農業の実践を「環境配慮共同宣言」として宣言してもらうとともに、一連の取組みを公表・PRすることで、農業者と一般市民の相互信頼を醸成し、環境配慮型農業の実践を進めます。
	新たな産地づくりプロジェクト (1,500千円)	2018年からの生産調整手法や、消費動向・流通体系など、農業をめぐる様々な情勢変化に対応し、将来の農業の担い手にもうかる農業経営を残すため、新たな農産物等の特産品の開発に取り組みます。
	観光とレクリエーションのまち	
	にしかん観光誘客促進 【新規】(3,350千円)	県外や海外からの誘客促進を図るため、区内の観光資源と歴史文化的につながりのある旧西蒲原及び泉央エリアを巡る広域観光ツアー商品の造成に向けたモデルコースツアーの実施や、今後のインバウンド増加への対応として施設等に外国語案内看板の設置を行います。あわせて、区内の史跡等を紹介する「北国街道まち歩き」を継続して実施し、区の魅力を発信します。
	西蒲映画の活用 【新規】(2,200千円)	西蒲区の魅力を題材として制作した西蒲映画3部作をインターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大や移住者の増加につなげるとともに、海外に向けての発信も強化し、インバウンドの獲得を図ります。
	角田山麓まちづくり (2,050千円)	地域や関係団体と連携して、角田山麓に新たな賑わいスポットを創生するとともに、角田山自然館を活用したイベント開催などにより、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。
	インバウンド受入態勢の整備 【新規】(1,470千円)	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、インバウンド需要を確実に取り込むため、区内等の観光関連事業者を対象にインバウンド対応の必要性や外国人の多様性、他地域での成功事例などを学ぶセミナー等を開催し、インバウンド誘客への機運向上と受入態勢の整備を図ります。
	にしかん健康プロジェクト～はじめの一步 つづける一步～ 【新規】(3,800千円)	健康寿命の延伸をめざし、子どもからお年寄りまで「栄養」「運動」「お口の健康」の大切さを普及します。西蒲区民が自ら健康意識を向上させ、改善に向けて行動ができる地域づくりを進めます。
	にしかんスポーツサポート 【新規】(700千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、スポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	地域の防災力向上支援 (2,200千円)	防災訓練や防災資機材整備への助成を行い、地域防災力の強化を図ります。次代の地域防災を担う中学生を対象に体験型防災学習を実施し、災害から生き抜く力を身につけてもらうとともに地域貢献の意識を育みます。
	西蒲区子ども環境プロジェクト 【新規】(1,220千円)	豊かな自然に恵まれた美しい西蒲区を未来の子どもたちに残すため、子どもたちを対象に環境イベントなどを開催し、環境やリサイクルに対する意識の醸成を図ります。
	楽しい子育て支援 (2,100千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、小中学生を対象に子育て体験教室を開催し、乳幼児とのふれあいを通して命の大切さを伝えます。
	地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」 (2,410千円)	高齢者の見守り訪問や専門職員による介護予防の取組みなどを行うことで、高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康（お達者）で安心して過ごせ、共に支え合うことができる地域づくりを進めます。
主な事業	新潟空港からの二次交通整備 【新規】(700千円)	新潟空港から岩室温泉および弥彦温泉までの乗合タクシーを往復運行し、空港利用者の西蒲区域への誘客促進を図ります。
	新たな三次交通手段の整備 【新規】(3,000千円)	岩室温泉を起点として、角田山麓や岩室地区にある主要な観光資源を巡る観光周遊バスを試験運行し、「新潟空港からの二次交通整備事業」と連携することで、県外客やインバウンド対応に向けた、区内および隣接する観光エリアとの周遊性の向上を図ります。
	ハッピープレイス推進 【新規】(6,000千円)	年間10万人以上が訪れる上堰潟公園の人気スポットであるひまわり広場周辺で、高齢者・障がい者等に配慮したユニバーサルデザインを取り入れた環境整備を行い、観光交流拠点としての魅力を高めます。
	(仮称) 潟東地域コミュニティセンターの整備 (402,000千円)	潟東地区の3小学校統合を契機に策定された「潟東地域実行計画」に基づき、老朽化が進んでいる周辺公共施設機能を潟東体育館に統合・増築し、複合施設「(仮称)潟東地域コミュニティセンター」として整備し、2020年度の供用開始に向け建設本体工事を実施します。

2019年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	生きる力・支えあう力の育み (1,000千円)	①全てのママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境改善のため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配付し、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設けます。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学学生がセミナーを開催。健康寿命の延伸へ繋がります。
	潤いの福島潟創出 (1,000千円)	福島潟のラムサール条約登録に向け、周辺環境への理解を深めるために、水辺環境の保全と活用を話し合うワークショップなどを開催します。
	子どもと音楽の出会い創出 (2,000千円)	区内の小学生を対象に、音楽を身近に楽しむ機会を設け、次代を担う子どもたちの感性を育みます。
	北区みんなで見守り隊 (1,000千円)	区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換をする機会を設け、安心安全を築くだけでなく、支え合いの意識の醸成や地域の活性化に結び付けます。
東区	東区まちづくり力・向上プロジェクト (5,000千円)	より良いまちづくりの実現のため、東区民の持っているまちづくりの力を向上させながら、地域課題の解決に向け、下記の事業を実施します。 ①じゅんさい池の自然環境保全 ②発災時の地域防災対応力の向上 ③東区めぐり子どもバスツアー ④東区の魅力PR・おもてなし ⑤農産物の魅力発信 ⑥公共交通の研究 ⑦東区まちづくり研究会
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり 調査・検討 (1,500千円)	区自治協議会が、地域で生活する上での身近な課題に対し、モデル事業や調査・検討などを主体的に行い、地域住民と区とが協働で進めるまちづくりに繋がります。 併せて、区が実施する特色ある区づくり事業に対しても、自治協議会がより積極的に関わり、区と連携して取り組んでいきます。
江南区	まちづくりサポートプロジェクト (2,000千円)	江南区をPRできるイベントやコミュニティの活性化、人口減少対策に向けた地域の取組みをサポートすることで、江南区のさらなる魅力発信および地域の課題解決につなげます。
	子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト (1,500千円)	子ども達からのまちづくりや地域課題に関するアンケート等から、生活環境、教育、生涯学習、文化・スポーツなどの分野を中心に事業を検討し、子ども達が考える地域“未来”を目指します。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,500千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。

秋葉区	課題解決きらめきサポートプロジェクト (1,600千円)	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取組みが深化するようなサポートプロジェクトを行います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と福祉施設をつなぐ防災時のサポート ・大いに笑い、脳を活性化して認知症予防 (1,006千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に協力し合えるよう防災情報を共有し、地域と福祉施設との顔の見える関係づくりを目指します。 ・自分自身で脳と体の健康を保ち、認知症を予防するための講演会を開催します。
	あきは子ども大学 (1,000千円)	次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特徴や伝統を継続的に体験してもらい、その様子を記録に残し広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会のPR (1,010千円)	区自治協議会の認知度向上のため、秋葉区ならではのコミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行うことで、区自治協議会の活動をPRします。
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切にし、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、映画の上映会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	南区の様々な魅力を市内外に発信するとともに、伝統芸能の保存・普及を図ります。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
西区	地域課題解決に向けた事業募集 (2,000千円)	「空き家にならないための取組み」「地域の担い手育成等」「支え合いのしくみづくりの輪を広げる」「区の魅力発信・賑わい創出」の4つの地域課題の解決に繋がる事業を各種地域活動団体等から募集し、協働して実施します。
	西区アートフェスティバル (1,800千円)	「音楽・芸能」などアートの表現活動に取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。区民とプロによる表現を通して、学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。
西蒲区	西蒲区「豊かな心」の育成 (1,500千円)	次世代を担う子どもたちの「豊かな心」を育成・形成するため、保護者を対象に社会教育の専門家による講演会を開催し、価値観やライフスタイルの変化、人間関係の多様化・複雑化に伴う教育問題に対応するための方法を学びます。
	西蒲区認知症対策 (1,500千円)	認知症に関する正しい知識を学び、認知症予防への関心を高めるとともに、運動習慣や脳トレ習慣を身に着けることで、健康意識の醸成・認知症予防など、健康寿命の延伸を図ります。
	西蒲区まち歩きガイドの養成 (2,000千円)	まち歩きガイドを養成し、西蒲区のまちの魅力を区内外へPRすることで人を呼び込み、地域の活性化を図ります。

令和元年度「特色ある区づくり事業」委員提案事業調整経過（一覧）

	提案事業名	事業概要	担当部会	担当課	区の方針	事業名
1	定期健診時のママ・パパ応援講座	子育てに大事なことをまとめたテキストを作成し、乳幼児の定期健診時に保護者を対象とする講座を実施する。すべての親が学ぶ機会を設け、乳幼児の育成環境を改善する。	福祉教育	健康福祉課	乳幼児の育成環境を改善する必要があることから予算化し、テキストの作成や配布方法等を検討します。	生きる力・支えあう力の育み
2	つながりサロンの設置	公共施設や空き店舗などを活用し、悩み相談や茶飲み話、遊びができるサロンをつくる。多世代交流を通じて、高齢者の生きがいづくりと健康増進につなげる。	福祉教育	健康福祉課		
3	高齢者等の健康診断時における健康指導の実施	定期健康診断の際に、簡単な運動指導や栄養指導を行うことで、受診率の向上と区民の健康増進をはかる。実施においては、新潟医療福祉大学と協力して行う。	福祉教育	健康福祉課		
4	健康づくりリーダーの育成	介護や健康増進のための運動指導等を地域で行う「健康づくりリーダー」を育成し、区民の健康増進につなげる。リーダーの育成は、新潟医療福祉大学が担当し、協働で行う。	福祉教育	健康福祉課		
5	元気な高齢者の生きがい事業	高齢者が集まり、活動しやすい場所と機会を地域コミュニティの中につくり、常駐スタッフを配置する。	福祉教育	健康福祉課		
6	潤いの福島潟創出事業	福島潟や周辺環境への理解を深め、自然環境を生かした活用法や施設の整備法を話し合うワ	自然文化	産業振興課	区の大きな魅力である福島潟の環境保全とワイズユース（賢い利用）を進める必要があることから、予算化します。	潤いの福島潟 創出
7	福島潟周遊散策コース検討	福島潟周辺の堤防上を散策・ジョギングするコースを考案し、区民等に広く周知することで、自然への関心を高め、健康増進を図る。	自然文化	産業振興課 建設課		
8	定期的な音楽教室の開催	区内の小学生を対象として、市内外の音楽家や交響楽団によるコンサートや音楽教室（体験会）を定期的に行うことで、子どもたちの感性を育む機会を設ける。	自然文化	産業振興課	将来を担う子どもたちの感性を育むため、学校と相談した上で、北区文化会館と連携して取り組むこととします。	子どもと音 創出 会 い
9	北区みんなで見守り隊	普段の暮らしの中で互いに見守り支え合う「北区みんなで見守り隊」の登録を募り、ステッカーや腕章を配布。年一回報告会を開催し、情報交換やネットワークづくりを行うことで、互いに助け合う意識の醸成をはかる。	地域づくり	区民生活課	見守り活動を行う各種の団体が連携し、情報交換する機会をつくることで、支え合いの意識が醸成されることが期待されることから、予算化します。	北区みんなで見守り隊
10	区バッジ・ペンダントの作成	北区民としての誇りやアイデンティティを表現するバッジやアクセサリを作成する。作成のため実行委員会を立ち上げ、デザインを公募、希望者に実費販売を行う。	地域づくり	地域総務課	北区のアイデンティティや意識が育まれるよう、9番の提案と併せて取り組みます。	
11	学びあい、健康で人にやさしいまちづくり ～高齢者に少しでも 便利さ、喜びを～	高齢者が外出しやすくなるよう、バス停を増やす等、交通網を整備する。	地域づくり	地域総務課	収支率向上に苦慮しているバスの経費を増やすことは難しいため、乗車人数を増やす工夫やPRに励み、新たな予算化はしないこととしました。	—
		空き地をグラウンドゴルフの広場とする等、健康増進と外出の楽しみを増やすため、高齢者が活動しやすい環境を整える。	自然文化	産業振興課	専用広場の整備は難しいため、利用可能施設の情報提供に努め、新たな予算化はしないこととしました。	—
12	ノーザン ミュージック フェスティバル 2019	ノーザン ミュージック フェスティバル 2018 の開催結果を踏まえ、より地域ニーズに合わせた音楽イベントを、行政と民間の協働で継続的に実施することで地域の活性化とさらなる魅力の創出を図る。	地域づくり	産業振興課	平成30年度の実施状況の成果や課題を検証する必要があることから、予算化は見送ることとしました。	—
13	リノベーションまちづくり@ニイガタキタ！	「遊休不動産」を利活用するリノベーションによるまちづくりの取り組みを学び、まちづくりの担い手を育てるセミナーや、リノベーションスクールを開催する。	地域づくり	産業振興課 建設課	現行の補助制度の利用を検討していただくこととし、新たな予算化は見送りしました。	—